

平成28年度活動報告書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

特定非営利活動法人ワークライフ・コラボ

1 事業の成果

平成28年度の事業方針「新たなステージを創る」を目指すべく、ビジョン（目指す社会像）・ミッション（私たちが果たす使命）・道しるべ（行動指針）を見直し策定し、ホームページも7年ぶりに刷新した。

今年度は、学生を対象とした愛媛県少子化対策事業「えひめの次代を担う親づくり推進事業（ライフデザイン事業）」、大学と連携しての、女子学生の愛媛県内定着支援事業「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（しのめCOC+事業）」、松山市の女性起業支援「なでしこドリームプロジェクト」が大きな事業としてスタートした。

他団体や学生との協働で進める事業が多く、自分たちの思いや動きだけでは進まない経験を積みながらも、「働き方改革」の追い風もあってか、愛媛における「イクボス宣言」等の動きや「ワークライフバランス」の浸透に尽力できた。

また、これまでのつながりや実績から自社ネットワークを活かした仕事の依頼が増え、自主事業の大きな収入になった。（対前年比約1.5倍。）その他補正予算により、継続就業や復帰支援、愛媛県版イクボス「ひめボス」を育成するための分かりやすいハンドブック（『働き続けるために知っておきたいコト/部下育成のために知っておきたいコトガイドブック』）の作成や、助成金を活用した、男性の働き方改革「定時に帰ってみようプロジェクト」なども加わった。これらは他県の企業や団体からの問い合わせもいただく事業となった。新しく挑戦した「まちのがっこう」は好評で、今後の運営方法に課題はあるものの、自社の「やりたいこと」と世間のニーズがマッチした事業であると思われる。

複数の事業を同時に抱えたためのマンパワー不足や経費管理については、課題として今後取り組む。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 (千円)
目的を同じく する他の団体 との連携事業	えひめの次代を担う親 づくり推進事業 (ライフデザイン事 業)	4月～3月	愛媛県内	4名	県内専修学 校・短大 大学生・高校 生1557名、 社会人67名	6,782
目的を同じく する他の団体 との連携事業	しののめCOC+事業	4月～3月	愛媛県内	3名	一般県民・ 学生・子育 て家庭・企 業	5,547
目的を同じく する他の団体 との連携事業	なでしこドリームプロ ジェクト 松山市中小企業振興円 卓会議専門部会	5月～3月	松山市	3名	講座受講者 43名、他一 般県民	1,562
ワークライフ バランスに関 する啓蒙活動 関連事業	愛媛県活動助成事業 (定時に帰ってみよう プロジェクト)	8月～ 3月15日	愛媛県内	5名	一般県民 42名 企業・団体 6社	538
ワークライフ バランスに関 する啓蒙活動 関連事業	女性の復帰支援ハンド ブック作成事業	1月～3月	愛媛県内	3名	愛媛県のひめ ボス企業や ワークライフ バランスに関 心のある不特 定多数	2,328
ワークライフ バランスに関 する啓蒙活動 関連事業	ワークライフラボ 自主事業 (ワーキングマザーランチ会、育 休タイタイム、「ハラク」を 楽しむ大人のための講 座、ドコママ記事執筆、ま ちのがっこう、企業支 援、講演、相談等)	4月～3月	愛媛県内	6名	イベント参加 者のべ120 名ほか一般 県民、企業	3,176

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載 した事業)	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	支出額 (千円)
	実施なし				